

本県 2 機目となるドクターヘリの導入について

5 事業等推進部会の審議状況について

第1回	
日時	令和5年9月19日(火) 午後1時30分から午後3時まで
開催方式	ハイブリッド方式(対面、オンライン併用)
出席者	委員9名(委員総数15名)
議題	<p>①本県2機目となるドクターヘリの導入について 藤田医科大学病院が計画している本県2機目となるドクターヘリ導入の是非及び導入するとして際の機種は「BK117」が配備されるまでの当面の間「Be11429」で運航することについて審議した。</p> <p>【審議結果】 承認</p> <p>②地域医療支援病院の名称承認について ・名古屋徳洲会総合病院</p> <p>【審議結果】 承認</p> <p>③愛知県地域保健医療計画について 現在、策定を進めている愛知県地域保健医療計画の記載内容のうち、5事業(救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療)、在宅医療及び保健医療従事者の確保に係る部分について、意見を伺った。</p>
報告事項	なし

1 経緯

- 救急の現場から治療を開始するとともに、救急搬送時間を短縮するため、平成14年1月から愛知医科大学(以下「愛知医大」という。)においてドクターヘリ事業を実施してきた。
- 令和4年3月に藤田医科大学(以下「藤田医大」という。)から、新たにヘリコプターを導入し、愛知医大との2機運航体制とする計画が示され、5回に渡る「愛知県ドクターヘリ2機目導入に係る実務者会議」や、愛知県救急医療協議会において2機の運航体制について意見交換を行った。

< 2 機目導入の目的 >

- ・ 本県の救急医療体制の更なる強化
- ・ 近隣県との連携による広域救急搬送体制の更なる強化
- ・ 南海トラフ地震をはじめ大規模災害時における救命医療体制の確保

2 2機の役割分担について

- (1) 令和6年2月から開始予定である試行期間(1年間程度)においては、県内を地域分けし、消防機関は地域の優先順位に従って出動要請を行うこととする。

地域	1位	2位
名古屋・海部・知多	藤田医大	愛知医大
尾張北部・尾張東部・西三河・東三河	愛知医大	藤田医大

- (2) 転院搬送については、搭乗人数や医療機器積載に余力のある藤田医大を第一選択とする。
- (3) 他県からの応援要請については、藤田医大を第一選択とする。
- (4) 試行期間の実績を検証し、本格運用の体制を検討する。検証のための実績が十分に得られなかった場合は、試行期間の延長を検討する。

3 導入機種について

- 藤田医大は、企画競争入札を行い、事業実績、運航従事者、業務実施体制、運航の安全性等を総合的に評価した結果、運航会社を「中日本航空株式会社」(以下「中日本航空」という。)に選定した。
- しかし、藤田医大がかねてより計画していた、愛知医大の現行機種よりも大きいヘリコプターの機種である「BK117」について、中日本航空が現時点では所有をしていないことから、藤田医大は中日本航空が当該機体を用意するまで当面(約1年間)は代替可能性のある「Be11429」での運航を予定している。

地域医療支援病院の名称承認について

医療機関の名称	名古屋徳洲会総合病院
開設者	医療法人徳洲会 理事長 東上震一
所在地	春日井市高蔵寺町北2丁目52番地
意見聴取	令和5年8月30日 尾張北部圏域保健医療福祉推進会議 承認

○地域医療支援病院について

<p><主旨></p> <p>患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を行い、かかりつけ医等への支援を通じて地域医療の確保を図る病院として、平成9年の医療法改正において創設（都道府県知事が個別に承認）。</p>
--

<p><主な機能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介患者に対する医療の提供 ・ 医療機器の共同利用の実施 ・ 救急医療の提供 ・ 地域の医療従事者に対する研修の実施

<p><承認要件></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設主体：原則として国、都道府県、市町村、社会医療法人、医療法人等 ・ 紹介患者中心の医療を提供していること。具体的には、次のいずれかの場合に該当すること。 <ul style="list-style-type: none"> ア) 紹介率が80%以上であること イ) 紹介率が65%以上であり、かつ、逆紹介率が40%以上であること ウ) 紹介率が50%以上であり、かつ、逆紹介率が70%以上であること ・ 救急医療を提供する能力を有すること ・ 建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること ・ 地域医療従事者に対する研修を行っていること ・ 原則として200床以上の病床、及び地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること等

○地域医療支援病院一覧（令和5年8月31日現在 29病院）

医療圏	医療機関の名称	所在地	承認年月日
名古屋・尾張中部	日赤名古屋第二病院	名古屋市昭和区	平成17年9月30日
	日赤名古屋第一病院	名古屋市中村区	平成18年9月29日
	中京病院	名古屋市南区	平成18年9月29日
	(国)名古屋医療センター	名古屋市中区	平成19年9月26日
	名古屋掖済会病院	名古屋市中川区	平成19年9月26日
	名古屋記念病院	名古屋市天白区	平成21年3月25日
	中部労災病院	名古屋市港区	平成23年9月14日
	名市大東部医療センター	名古屋市千種区	令和3年4月1日
	名市大西部医療センター	名古屋市北区	令和3年4月1日
	国共済名城病院	名古屋市中区	平成27年9月25日
	藤田医科大学ばんだね病院	名古屋市中川区	平成29年9月22日
海部	厚生連海南病院	弥富市	平成29年9月22日
尾張東部	公立陶生病院	瀬戸市	平成23年9月14日
	旭労災病院	尾張旭市	令和2年3月24日
尾張西部	総合大雄会病院	一宮市	平成23年3月22日
	一宮市民病院	一宮市	平成24年9月24日
尾張北部	春日井市民病院	春日井市	平成24年9月24日
	小牧市民病院	小牧市	平成27年9月25日
	厚生連江南厚生病院	江南市	令和元年10月28日
知多半島	市立半田病院	半田市	平成24年9月24日
	公立西知多総合病院	東海市	平成30年10月30日
西三河北部	厚生連豊田厚生病院	豊田市	平成29年9月22日
	トヨタ記念病院	豊田市	平成29年9月22日
西三河南部東	岡崎市民病院	岡崎市	平成21年9月11日
	藤田医科大学岡崎医療センター	岡崎市	令和4年10月19日
西三河南部西	厚生連安城更生病院	安城市	平成22年9月27日
	刈谷豊田総合病院	刈谷市	平成28年9月26日
東三河南部	豊橋市民病院	豊橋市	平成26年9月26日
	豊川市民病院	豊川市	令和元年10月28日